

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び第三者評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2-(2)	<ul style="list-style-type: none"> ・地域との交流の機会がない ・緊急時などの地域協力体制ができていない 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の自治会や老人会との接点を見出し定期的な交流の機会を設ける 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域交流会の企画・実施 ・自治会や老人会への参加 	12ヶ月
2	12.29	<ul style="list-style-type: none"> ・入居者の重度化に伴い、自立度の高い入居者のQOL向上の為の支援に制限が生じている 	<ul style="list-style-type: none"> ・自立度の高い入居者を主体にしたイベント等を定期的に企画する 	<ul style="list-style-type: none"> ・必要な人員体制を整えると同時にボランティアなどの協力も要請する 	12ヶ月
3	13	<ul style="list-style-type: none"> ・認知症ケアに関する専門的知識を有する職員が少ない 	<ul style="list-style-type: none"> ・認知症ケア専門職としての意識を高める 	<ul style="list-style-type: none"> ・研修の機会を設け、外部の研修などにも積極的に職員を派遣する 	12ヶ月
4					
5					

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。